

五言絶句←一つの句が五文字で四句で形成しているもの。

絶句には起承転結があります

絶句

杜甫

起

江 碧 鳥 逾 白

ハ ニシテ ハ ヨク

江は碧にして鳥は逾る白く

川はあおく鳥はいっそう白く見える

対句

承

山 青 花 欲 然

ハ クシテ ハ ス エント

山は青くして花は燃えんと欲す

山は青々としていて花は燃えるように赤い

転

今 春 看 又 過

ス グ

今春看す又過ぐ

今年の春もみるみるうちにまた過ぎゆく

結

何 日 是 帰 年

シ カ シ ナラン

何れの日は是れ帰年なるん

いつになったら故郷に帰れる日が来るのだろうか

押韻(おういん)・・・同じ響きの言葉を句の最後に置くこと
※五言絶句では、第2句末と第4句末に使われます。

然(ネン) 年(ネン)

その他

七言絶句←一つの句が七文字で四句で形成しているもの。

五言律詩←一つの句が五文字で八句で形成しているもの。

七言律詩←一つの句が七文字で八句で形成しているもの。

があります。